

# 福生市議会だより

## FUSSA

No.164  
発行 福生市議会  
平成20年1月25日  
〒197-8501 福生市本町5番地  
☎ 042(551)1511(代表)  
☎ 042(551)1523(ダイヤルイン)

### 平成19年 第4回定例会



▲青空に映える新庁舎第一棟 (H20.1.9 撮影)

平成一九年第四回定例会が二月四日から二日までの一八日間の会期で行われました。  
今回は一七人の議員による一般質問の後、条例の制定・改正、都水道事業の事務の受託の廃止、補正予算の認定、工事請負契約等の審議が行われました。

#### 本会議の経過

▼一日目(四日)は、一般質問の通告者数、また市長から提出された議案及び陳情が付託される委員会等の開催日数を勘案して、会期を一八日間と決定し、その後、議員から市の行政全体にわたる市長等に対して、事務の執行状況や将来に対する市の方針、また、議員活動において気がついた点などについて、一般質問が六人の議員から行われ、一日目を終わりました。  
▼二日目(五日)は、一日目に引き続き一人の議員から一般質問が行われ、続いて、市長から提案された福生市役所庁舎駐車場条例等、また、平成一九年度福生市一般会計補正予算等九議案と陳情四件をそれぞれの委員会に付託しました。

▼三日目(六日)は、二日目に引き続き四人の議員から一般質問が行われ、三日目を終わりました。  
▼四日目(七日)は、三日目に引き続き一人の議員から一般質問が行われ、一般質問は終了しました。続いて、市長から提案された福生市役所庁舎駐車場条例等、また、平成一九年度福生市一般会計補正予算等九議案と陳情四件をそれぞれの委員会に付託しました。

▼五日目(二一日)は、今定例会の最終日で、四日目に各委員会に付託された議案のうち、福生市手数料条例の一部を改正する条例他三件は、賛成多数で可決、また、全員一致で他五議案を可決、陳情二件を採択した。続いて、新たに市長から提出された議案四件は全会一致で可決された。その後、議員提出議案三件を可決。また、閉会中の議員派遣、継続審査及び特定事件の継続調査を決定して第四回定例会を閉会しました。

## 南公園改修工事・病後児保育 等重要施策の補正予算可決

#### 主な内容

可決等された案件	2面
一般質問	3~6面
委員会の審査から	7面
行政視察報告・特別委員会活動	8面

#### 後期高齢者医療制度に関する意見書

平成二〇年四月からの後期高齢者医療制度は、東京広域連合では平均月額保険料が七五〇〇円となるとされ、厚生労働省試算の六二〇〇円を大幅に超えるもので、後期高齢者の市民生活に不安を与え、市財政にも大きな影響をもたらす事になる。よって、福生市議会は、次の事項の実現を強く求めるものである。  
1 区市町村団体における特定健診等と健診体制の確保と財政支援を行うこと。  
2 加入者の保険料は、国及び東京都が必要な財政支援を講ずること。  
3 速やかな情報提供、円滑な運用、円滑な移行に十分配慮すること。  
(提出先 内閣総理大臣、厚生労働大臣、東京都知事)

#### 独立行政法人都市再生機構住宅(旧公団住宅)居住者の居住の安定に関する意見書

独立行政法人都市再生機構(旧公団住宅)の自治体への譲渡は、ほとんどが引き受けられない状態であり、民間への売却につながりかねない。入居者の高齢化が進んでいるが、高家賃に耐えながらも約七割の世帯が今の団地での永住を希望している。措置の内容は、旧公団住宅の居住の安定を脅かすものであり、次の事項について全力で取り組まれるよう要望する。  
1 居住者の同意のない転居、住棟の売却を行わず、建替えに当たっては入居者の安定した継続居住を保障し、コミュニティの維持・形成に努めること。  
2 旧公団住宅が住宅セーフティネットとしての役割を果たすよう政府はその充実に努めること。  
3 家賃制度等を再検討し、家賃負担の軽減を図り、高齢者向け住宅の拡充と子育て世帯の優先入居を促進すること。  
4 異常な空き家状況をなくし、高家賃を引き下げ、住宅の居住性能を向上させること。  
5 政府は機構法付帯決議を初め国会諸決議を誠実に守り、その実現に努めること。  
(提出先 内閣総理大臣、内閣府特命担当大臣、国土交通大臣、衆・参議院議長)

#### 「(仮称)東京多摩国際園芸博覧会」の多摩地域での開催に関する意見書

国際園芸博覧会は、伝統あるイベントであり、わが国では三回開催され多大な成果を地域に残してきた。  
多摩地域は、平成二五年に、東京都施行七〇周年、東京都への多摩移管一二〇周年、国営昭和記念公園の開園三〇周年、そして多摩国体の開催という、節目の年を迎える。緑豊かな多摩地域の魅力を広く国内外に発信するために開催することは、「環境との調和」という時代の要請にも応えるものと考えられる。また、開催を機に、交通網などの都市インフラが整備されることにより、多摩地域の健全な発展が促進されるであろう。そのほか、都市農業の振興などの新しい産業の隆興や新技術の開発、東京多摩地域の経済効果及び知名度と国際化等考えられ、福生市を含む多摩地域全体の発展に大きく貢献すると確信している。  
よって、福生市議会は、東京都に対し、開催実現に向けて取り組んでいただくよう強く要望する。  
(提出先 東京都知事)